

きざみ海苔を原因とした食中毒事件の発生について

先日、立川市内の小学校の給食において 1,000 人規模のノロウイルスによる食中毒が発生しましたが、今般、当該給食で提供された「キザみのり」からノロウイルスが検出され、患者ふん便及び吐物から検出されたノロウイルスと遺伝子配列が一致しました。

つきましては、貴施設内に当該「キザみのり」があった場合は絶対に提供しないよう、注意をお願いいたします。

記

1 概要（別添当課プレス発表内容参照）

(1) 立川市内の小学校で発生した食中毒

立川市内の市立小学校 7 校の児童及び教職員計 521 名（2 月 24 日時点）が 2 月 17 日（金曜日）午前 1 時から、おう吐、下痢、発熱等の症状を呈した。

7 校の給食はいずれも立川市学校給食共同調理場から提供されており、多摩立川保健所は 2 月 24 日に当該施設が調理・提供した給食を原因とする食中毒と断定した。

(2) 多摩立川保健所が原因食品の調査を進めてきたが、小学校 7 校に「キザみのり」を納品した問屋に保管されていた当該品残品を検査したところ、ノロウイルスを検出し、患者ふん便及び吐物から検出したノロウイルスと遺伝子配列が一致した。

2 当該品について（製造者が自主回収中）

名 称	焼のり
品 名	キザみのり 2 ミリ 青
原材料名	乾海苔（国産）
内 容 量	1 0 0 g
賞味期限	1 7 . 1 2 . 0 1
製 造 者	(株)東海屋 大阪市都島区中野町 2 - 5 - 2

3 その他

製造者は平成 28 年 12 月 10 日から平成 29 年 2 月 27 日までに販売した当該製品を自主回収しています。

立川市立小学校における給食による食中毒（第 2 報）

～食材の検査結果が判明しました～

平成29年2月24日（金）に発表しました、立川市学校給食共同調理場が調理・提供した給食を原因とする食中毒に関連し、下記のとおり、検査結果等が判明しましたので、お知らせいたします。

（別添：2月24日（金）、第1報）

記

1 検査結果（2月27日（月）現在）

2月16日（木）の給食の親子丼に「キザみのり」が使用されており、仕入れ先に保管されていた同じ賞味期限の未開封製品 15 検体のうち、4 検体からノロウイルスを検出しました（検査機関：東京都健康安全研究センター）。

2 ノロウイルスの遺伝子検査結果

当該「キザみのり」及び患者 7 名のふん便並びに 1 名の吐物から検出したノロウイルスの遺伝子配列検査を実施したところ、一致しました。

3 当該品への対応について

都は、当該品の製造者を管轄する大阪市に対し、検査結果を通報するとともに、流通状況の調査を依頼しました。

大阪市は、当該製造者に回収を指導し、製造者が自主回収しています。

【当該品の表示内容】

名 称	焼のり
品 名	キザみのり 2ミリ 青
原材料名	乾海苔（国産）
内容量	100g
賞味期限	17.12.01
製造者	（株）東海屋 大阪市都島区中野町2-5-2

4 自主回収対象品

平成 28 年 12 月 10 日から平成 29 年 2 月 27 日までに販売された当該製品

問合せ先
東京都福祉保健局健康安全部食品監視課
電話 03-5320-4410・4402・4405（ダイヤルイン）
（内線）34-350・353・382 澁谷、大山、佐々木

名称	焼のり
品名	キザミのり2ミリ青
原材料名	乾海苔(国産)
内容量	100g
賞味期限	枠外下部に記載
保存方法	直射日光および高温多湿の場所を避けて低温乾燥した場所で保存してください
製造者	(株) 東海屋 大阪市都島区中野町2-5-2

原材料の海苔はえび、かにの生息する海域で採取しています。

〈御注意〉

- ・品質保持のため、乾燥剤を封入しています。
- ・食べられませんが、お召し上がりください。
- ・開封後はなるべくお早めにお召し上がりください。

お客様相談窓口 (06)-6351-2333

開封後も湿らないチャック付の袋

チャック

キザミのり

100g入

株式会社 東海屋
shonmaru@shonmaru.co.jp
TEL:066351-2333

品名	焼のり
規格	300g
賞味期限	開封後
保存方法	直射日光を避け、低温乾燥した場所で保存してください
製造者	(株) 東海屋 大阪市都島区中野町2-5-2

賞味期限 17.12.01

(参考)

平成 29 年 2 月 24 日
福 祉 保 健 局

食中毒の発生について

～立川市立小学校における給食による食中毒～

【探知】

2月17日（金）午後11時55分頃、都内の医療機関から東京都保健医療情報センター「ひまわり」を経由して多摩立川保健所に、「立川市内の複数の小学校の児童が救急外来に来ている。主症状はおう吐である。患者は、現在約10名だが、今後、増えると思われる。」旨、連絡があった。

【調査結果】

多摩立川保健所は、翌18日（土）午前0時55分から食中毒を疑い調査を開始

- ・ 患者は、立川市立小学校7校の児童及び教職員計521名で、2月17日（金）午前1時から、おう吐、下痢、発熱等の症状を呈していた。（本日時点）
- ・ 立川市内の市立小学校20校のうち13校では、同市学校給食共同調理場が学校別にA及びBの2種類のメニューの給食を調理・提供しており、患者が発生した7つの小学校にはBメニューの給食が提供されていた。
- ・ 患者は、全員、当該施設が調理・提供した給食を喫食していた。
- ・ 患者の発症状況に、学校ごとの偏りはなかった。
- ・ 当該7校の児童、教職員が一堂に会するイベント等はなかった。
- ・ 複数の患者のふん便から、ノロウイルスを検出した。

【決定】

多摩立川保健所は、本日、下記の理由により、本件を当該施設が調理・提供した給食を原因とする食中毒と断定した。

- ・ 患者の共通食は、当該施設で調理・提供した給食の他にはない。
- ・ 複数の患者のふん便からノロウイルスを検出し、患者の症状が同ウイルスによるものと一致していた。
- ・ 患者が通学又は通勤する小学校において、感染症を疑う情報がない。
- ・ 本日、患者を診察した医師から食中毒の届出があった。

【措置】

当該施設は2月18日（土）から業務を自粛しており、都は、本日から3日間の食事の供給停止の処分を行った。

問合せ先
東京都福祉保健局健康安全部食品監視課
電話 03-5320-4410・4402・4405（ダイヤルイン）
（内線）34-350・353・382 澁谷、大山、佐々木

発症関係	発症日時	2月17日午前1時から
	症状	おう吐、下痢、発熱等
	発症場所	自宅等
	患者数	患者数：521名 (多摩立川保健所の本日時点の調査結果) なお、詳細は調査中
	入院患者数	【立川市の調査結果(2月24日正午現在)】 患者総数：1,098名 (内訳) ・児童：1,019名 ・教職員：79名 入院患者数：9名(2月23日までに全員退院)
診療医療機関数・受診者数		
原因食品	当該施設が調理・提供した給食	
病因物質	ノロウイルス	
原因施設	施設名	立川市学校給食共同調理場
	業種	集団給食(届出)
	給食供給者	立川市
	施設所在地	東京都立川市泉町1156番地14
	法人番号	9000020132021
	連絡先電話番号	042-522-6996

[備考]

主なメニュー	【2月17日(金)の給食】 ミルクパン、鶏肉のトマト煮、パセリポテト、フルーツポンチ、牛乳 【2月16日(木)の給食】 親子丼、うどん入りすまし汁、伊予かん、牛乳 【2月15日(水)の給食】 ジャージャー麺、ワンタンスープ、デコポン、牛乳
検査関係 2月24日 正午現在	検査実施機関：東京都健康安全研究センター 患者ふん便：86検体 40検体からノロウイルスを検出 (35検体は検査中) 患者吐物：1検体 ノロウイルスを検出 調理従事者ふん便：90検体 検査中(ノロウイルスは陰性) 拭き取り検体：34検体 ノロウイルス及び食中毒起因菌陰性 食品：51検体 ノロウイルス及び食中毒起因菌陰性

(参考) 東京都における食中毒発生状況(ただし本事件は含まない)

	発生件数	患者数	死亡者数
本年1月1日～2月23日まで	10件	126名	0名
(昨年同期)	(19件)	(280名)	(0名)
本年2月中(23日まで)	1件	2名	0名
(昨年同期)	(10件)	(74名)	(0名)